

2016年度西南女学院大学と大学短期大学部が実施している学生参加の地域貢献活動

ジャンル①		ジャンル②
①市民公開講座	最新の知識・技術、生活の知恵などを提供する講義や演習です	①健康・食・運動
②体験・アクティビティ	あそぶ、たべる、語り合うなどの体験型の企画です	②福祉・介護
③ピアサポートグループ活動	介護や子育てのお悩みなどを参加者同士で受けとめ支え合うグループ活動です	③子ども・子育て
④提案とアクション	若い女性の視点を取り入れた商品開発や地域活性化への貢献活動です	④学校教育
⑤海外における貢献活動	アジア地域での地域貢献活動です	⑤産業・観光
⑥そのほか	そのほかの活動です	⑥地域づくり
		⑦そのほか

企画名 (対象)	ジャンル①	ジャンル②	リンク
地域住民の健康増進のための食育活動 (市民)	①市民公開講座	①健康・食・運動	<a href="#">2016-1</a>
SATシステムを使った食事診断会 (ESDセンター利用者)	②体験・アクティビティ	①健康・食・運動	<a href="#">2016-2</a>
近代化産業遺産 (世界遺産) のマンガ教材 (第2編) とツアー (小中学生と保護者)	④提案とアクション	④学校教育	<a href="#">2016-3</a>
若松区活性化事業 (若松区住民, 若松区役所)	④提案とアクション	⑥地域づくり	<a href="#">2016-4</a>
小倉のぬか炊きの広報活動 (市民, ぬか製造業者)	④提案とアクション	⑤産業・観光	<a href="#">2016-5</a>
一緒に遊ぼう (障がいのある子どもとそのきょうだい)	③ピアサポートグループ活動	③子ども・子育て	<a href="#">2016-6</a>
地域住民の運動と栄養に関する栄養相談や食事指導の支援活動 (浅生スポーツセンター利用者)	①市民公開講座	①健康・食・運動	<a href="#">2016-7</a>
だいすきにつぼん (小学生)	②体験・アクティビティ	③子ども・子育て	<a href="#">2016-8</a>
京築のヒノキと暮らすプロジェクト (木材生産者, 制作者)	④提案とアクション	⑤産業・観光	<a href="#">2016-9</a>
阿蘇カルデラ復興支援造成業務 (博物館)	④提案とアクション	⑤産業・観光	<a href="#">2016-10</a>
生き生きチャレンジキッズ (小学生)	②体験・アクティビティ	③子ども・子育て	<a href="#">2016-11</a>
お菓子の家	②体験・アクティビティ	③子ども・子育て	<a href="#">2016-12</a>
カンボジア教育支援プロジェクトANAKOT (カンボジアの中学生・高校生)	⑤海外における貢献活動	④学校教育	<a href="#">2016-13</a>
北九州市の食の魅力PRパンフレット作り	④提案とアクション	⑤産業・観光	<a href="#">2016-14</a>

活動の詳細

2016-1

申請者：栄養学科 清未達人

企画名：「地域住民の健康推進のための食育活動の展開」

日 程：10月15日(土)、12月3日(土)

場 所：学内

対象者：関心のある地域住民

内 容：「食と健康」に関する啓発活動としてシンポジウムを実施  
します。

2016-2

申請者：栄養学科 境田靖子

企画名：「SATシステムを使った食事診断会」

日 程：10月22日(土)、11月26日(土)、12月27日(土)

場 所：まなびとESDステーション

対象者：一般市民と学生（ESDステーション利用者）

内 容：正しい食知識の提供による食事診断の実施します。

2016-3

申請者：観光文化学科 須藤秀夫

企画名：「近代化産業遺産（世界遺産）のマンガ教材（第2編）と  
ツアー」

日 程：未定

場 所：学外

対象者：世界遺産となった産業施設と北九州の産業史に関心をもつ小中学生

内 容：若松の歴史的歩みを人物や石炭荷役（「ごんぞう」）の  
活躍を通してマンガ教材（第2編）を作成します。

2016-4

申請者：観光文化学科 須藤秀夫

企画名：「若松区活性化事業」

日 程：11月22日(火)、11月23日(祝)

場 所：学外（黒崎）

対象者：若松区住民、若松区役所

内 容：若松区の活性化を目的とした学生による調査・取材を  
通しての解決策を提言します。

2016-5

申請者：観光文化学科須藤秀夫先生

企画名：「小倉のぬか炊きの広報活動」

日 程：11月4日（金）、11月22日（火）

場 所：学外

対象者：市民、ぬか製造業者など、長期的には観光業界

内 容：ぬか炊きコンペティションのイベントに、学生が広報活動と  
準備・実施部隊として参画します。

2016-6

申請者：福祉学科山本佳代子先生

企画名：「一緒に遊ぼう」

日 程：第1木曜、第3木曜（10月6日、20日、11月17日、  
12月1日、1月19日、2月16日、3月2日、3月16日）、  
土曜日（2月18日または2月25日）

場 所：学内、アレアス（土曜日実施分）

対象者：障がいのある子どもとそのきょうだい

内 容：余暇活動の支援を行います。

企画名：「お芋ほりにでかけよう＆おいしいおやつを作ろう」

日 程：11月6日（日）13時～、12月の日程は未定

場 所：響灘緑地グリーンパーク

2016-6 追加

申請者：栄養学科 山田志麻

企画名：「地域住民の運動と栄養に関する栄養相談や食事指導の  
支援活動」

日 程：未定

場 所：浅生スポーツセンター

対象者：浅生スポーツセンター利用者（ジュニア、成人、高齢者）

内 容：食事の聞き取りや栄養診断を行い、食や健康の助言指導を  
行います。

2016-8

代表者：福祉学科 谷川弘治

企画名：「だいすきにっぽん」

日 程：11月19日（土）、12月17日（土）、2月25日（土）

場 所：学内

対象者：地域の小学生

内 容：日本の伝統的な食と遊びを伝える企画です。

2016-9

代表者：観光文化学科 高橋幸夫

企画名：「京築のヒノキと暮らすプロジェクト」

日 程：2017年2月25日（土）、26日（日）

場 所：学外

対象者：生産者・販売者

内 容：ヒノキ製品のデザイン化、製品の展示方法、広報等を調査・  
検討し、提案します。

2016-11

代表者：事務部 伊東幸雄

企画名：「生き生きチャレンジキッズ」

日 程：12月17日(土)

場 所：学内

対象者：地域の小学生

内 容：クリスマス为主题とした様々なイベントを実施します。

2016-10

代表者：観光文化学科 八尋春海

企画名：「観光地域ブランド確立支援事業（阿蘇カルデラ復興支援ツアー造成業務）」

日 程：2016年12月27日（火）・28日（水）、

2017年1月21日（土）・22日（日）

場 所：学外

対象者：A S O 田園空間博物館

内 容：阿蘇市の観光資源を活かした日帰りツアーを造ります。

2016-12

代表者：生活創造学科 木村 久江

企画名：「お菓子の家」

日 程：①展示期間：12月7日(水)～12月12日(月)

イベント：10日(土)、11日(日)

②展示期間：12月14日(水)～12月22日(木)

イベント：12月22日(木)

③展示期間：12月23日(金)～2017年1月16日(月)

イベント：2017年1月15日(日)

場 所：学外

対象者：市民

内 容：お菓子でできたミニチュア「お菓子の家」の展示及び  
まちづくりにつながる交流会を開催します。

2016-13

代表者：英語学科 塚本 美紀

企画名：「カンボジア教育支援プロジェクト ANAKOT」

日 程：2017年2月17日（金）～24日（金）

場 所：学外

対象者：カンボジア首都プノンペン近郊の中学校・高等学校生徒

内 容：地域貢献・国際貢献活動を目的とする学生組織ゴールデンZ  
クラブのプロジェクトの一つで、教育支援活動及び  
文化交流を実施します。

2016-14

代表者：観光文化学科 須藤 秀夫

企画名：「北九州市の食の魅力PRパンフレット作り」

日 程：2017年3月

場 所：学外

対象者：市民、食品業者

内 容：北九州市野ショックに関する冊子を作成します。